

4.9GHzFWA 移行措置対応

実用新案登録済

# W56 無線アクセスシステム

冗長構成によりレーダー干渉に  
強い回線を実現

P2P リンク機器による長距離伝送を実現

回線冗長によりレーダー干渉時の切断を最小限に

PoE、アンテナ一体型により設置条件を大幅に緩和

既存システムからシームレスに移行可能

# W56 は切れる——でも、切れない構成がある

## 1. 制度背景

4.9GHz 帯 FWA の移行にともない、放送局やインターベース局は代替手段を求められています。

## 2. RF デザインの提案

RF デザイン株式会社は、W56 帯を活用した無線アクセスシステムを提案。W56 はレーダー干渉で通信断の可能性があるが、構成によって切れても切れないシステムが実現可能。

## 3. システム概要

1 区間につき Dynadish5 を 2 対向（4 台）設置し、それぞれ異なる W56 チャンネルを使用。Peplink 社の SpeedFusionVPN（WAN Smoothing）を使用し、片方が切れてももう片方で補完可能。

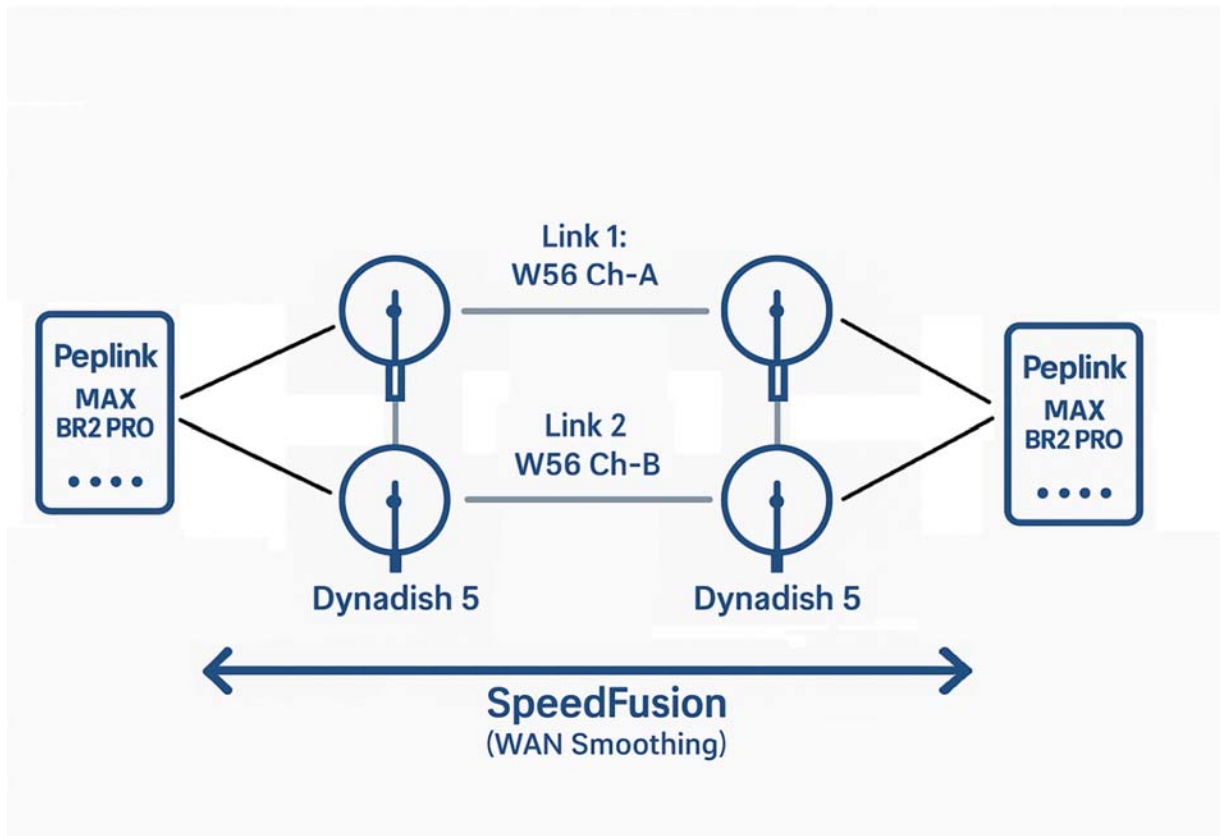
## 4. 免許について

W56 工事設計認証取得につき免許。登録不要。

## 5. 移行措置対応

システムとして従来の 4.9GHz 帯 FWA 移行措置の制度に完全対応。既存システムの大規模な変更をすることな移行可能です。

## 構成図と機器構成



- Dynadish5 × 4 台 (2 対向×2 リンク)
- Max BR2 Pro × 2 台 (両端)
- 到達距離：標準 1.5 km (設置環境条件により最大 4.0 km)
- スループット：1.5~3.5 Gbps (距離により変動)
- 技適取得済み、免許不要、登録不要
- アンテナ設置が難しい場合はシングル構成も可
- 長距離運用や特殊環境は相談ください
- 長期保守等観点からシングル運用の提案もございます。

## 仕様一覧と問い合わせ先

項目	内容
使用周波数帯	W56 (5.6GHz 帯)
アンテナ	Dynadish 5 (技適取得済)
ルーター	Peplink Max BR2 Pro
通信方式	802.11a/n/ac
到達距離	標準 1.5 km (設置環境条件により最大 4.0 km)
スループット	1.5~3.5 Gbps (距離により変動)
免許・登録	不要 (技適対応)
実用新案登録済み (令和 8 年 3 月 23 日)	登録第 3 2 5 5 1 7 5 号 通信装置 (DFS (動的周波数選択) により切断しにくい無線通信が可能な通信装置の提供)

※本項目はシステムの一例です。機器等に変更になる可能性があります。

RF デザイン株式会社

〒337-0015 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼 588-10

TEL : 048-687-0909

WEB : <http://www.rf-design.co.jp>